

朝、迎いのバスが来ても、母の手を離そうとしない園児。
体に釣り合わない大きなランドセルを背負い、必死に上級生について歩く小学生など……。

4 月は、こうした微笑ましい光景を、時々目にすることがあります。
みなさんも何度か見かけたことがあるのではないのでしょうか？

＜振り向かぬ子を見送れり 振り向いた時に振る手を
用意しながら＞

これは、歌人の俵万智（たわら まち）さんが、子育て
をテーマに詠んだ歌です。（「たんぽぽの日々」小学館）



自分の世界を歩き始めた我が子を頼もしく思う一方で、少しの寂しさを感じつつ見守る親の姿が目には浮かんできます。私自身、娘が小さかった頃のことになつかしく思い出され、「キュッ」と胸が締めつけられました。

俵さんは、子どもと一緒にいられる時間を「たんぽぽの日々」と名付け、こんな歌も詠んでいます。

＜たんぽぽの綿毛を吹いて見せてやる いつかおまえも飛んでゆくから＞



いつかは、産み育てた自分の手の中から、外の世界へ旅立って行く我が子。それを送り出す日が確実に来ることを知っている母親の、切なくとも誇り高い気持ちが 31 文字に凝縮されています。

親は飛び立った綿毛を見届けられないため、あとは、ただ風に祈るだけ……。
俵さんは、「……だから、子どもと過ごす時間は大切に愛おしい」と結んでいます。

さて、もうすぐ 10 連休に突入しますね。

私は、最近娘との「たんぽぽの日々」が、残り少なくなってきたことを実感し、子どもとの過ごし方について、改めて考えてみたいと思っています。みなさんのご家庭において、未来に向けた、かけがえのない「たんぽぽの日々」となりますように(*^_^*)【A】

※次回は、5月9日（木）配信となります。

○メルマガで取り上げて欲しい内容やご感想など、下記アドレスにお寄せいただければ嬉しく思います。（アドレス登録又は配信停止もこちらからどうぞ(^_^)）

mailto:kosodatem@pref.iwate.jp

○メルマガのバックナンバーを当センターHPで閲覧することができます。

アドレスはこちら

「まなびネットいわて」(<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/>) > 「発行物・刊行物」
> すこやかメルマガ

これからも、どうぞよろしくお願ひします(^_^)/

【発行】

岩手県立生涯学習推進センター

025-0301 花巻市北湯口 2-82-13

TEL 0198-27-4555

URL:<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/> 「まなびネットいわて」で検索